



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント案内・編集後記・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント案内・編集後記・裏表紙ほか. 物性研究 1984, 42(6): 812-815

ISSUE DATE:

1984-09-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/91409>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和59年9月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第42巻 第6号

ISSN 0525-2997

vol. 42 no. 6

物性研究

1984/9

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“—”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、 ψ と ϕ と Ψ と Φ 等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“—”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、 ψ と ϕ と Ψ と Φ 等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

プレプリント案内

[東京大学理学部物理・鈴木(増)研究室]

- (1323) Miron Kaufman and Robert B. Griffiths
Comment on Approaches to the Tricritical Point in Quasibinary Fluid Mixtures
- (1324) Ken Sekimoto
Generalized Avrami's Formula for Overlapping Randomly Located Regions
- (1325) M. Aizenman, J. T. Chayes, L. Chayes, J. Fröhlich and L. Russo
On a Sharp Transition from Area Law to Perimeter Law in a System of Random Surfaces
- (1326) M. Aizenman
The Intersection of Brownian Paths as a Case Study of a Renormalization Group Method for Quantum Field Theory
- (1327) M. Aizenman and C. M. Newman
Tree Graph Inequalities and Critical Behavior in Percolation Models
- (1328) Kazuo Sasaki
On the Soliton Dynamics of the Easy-Plane Antiferromagnetic Chain
- (1329) B. U. Felderhof and K. Mattern
Optical Potential of a Disordered Array of Scatterers
- (1330) Masashi Ban and Toshihiko Arimitsu
A Solvable Model of Microscopic Frequency Modulation. II.—Rigorous Treatment of the Damping Operator—
- (1331) Kunihiro Kaneko
Collapse of Two- and Three- Tori and Appearance of Chaos in Dissipative Systems
- (1332) Hikaru Kawamura
Spin-Wave Analysis of the Antiferromagnetic Plane Rotator Model on the Triangular Lattice
—Symmetry Breaking in a Magnetic Field—
- (1333) A. F. Bakker, C. Bruin, and H. J. Hilhorst
Orientational Order at the Two-Dimensional Melting Transition
- (1334) H. W. J. Blöte and H. J. Hilhorst
Nonuniversality, Exponent Asymmetry and Surface Magnetization in an Inhomogeneous Square Ising Model
- (1335) W. Selke and K. Binder
Ising Models for Ferroelectric and Ferromagnetic Transitions

- (1336) Walter Selke
Monte Carlo Studies of Interfacial Adsorption in Multi-State Models
- (1337) P.M. Duxbury and W. Selke
Branching Processes in the ANNNI Model
- (1338) Kunihiko Kaneko
Supercritical Behavior of Disordered Orbits of a Circle Map
- (1339) S. Shinomoto and T. Morita
Application of the Cluster Variation Method to the Hole Theory of Fluids
- (1340) Kazuo Sasaki
A Theory of a Non-Ideal Gas of Sine-Gordon Solitons
- (1341) R. Balescu and J.H. Misguich
A Diagrammatic Approach to the Theory of Clumps in Turbulent Plasmas
- (1342) J.H. Misguich and C.M. Tchen
Equivalent Methods for Quasi-Linear Turbulent Trajectories
- (1343) J.H. Misguich and C.M. Tchen
A New Kinetic Description for Turbulent Collisions Including Mode-Coupling
- (1344) C.M. Tchen and J.H. Misguich
A Group-Kinetic Theory of Turbulent Collective Collisions
- (1345) Hikaru Yamamoto
Commensurate-Incommensurate Cross-over in the One-Dimensional Quantum Sine-Gordon System ($g^2 = 4\pi$)
- (1346) Yohtaro Ueno
Suppressed Frustration Models and Related Models in Two Dimensions
- (1347) K. Sogo
Ground State and Low-Lying Excitations in the Heisenberg XXZ Chain of Arbitrary Spin S
- (1348) K. Sogo
Electron Bound States on Domain Walls
- (1349) M.H. Lee, I.M. Kim and R. Dekeyser
Time-Dependent Behavior of the Spin-1/2 Anisotropic Heisenberg Model
- (1350) E.H. Lieb
The Significance of the Schrödinger Equation for Atoms, Molecules and Stars
- (1351) E.H. Lieb and W.E. Thirring
Gravitational Collapse in Quantum Mechanics with Relativistic Kinetic Energy

- (1352) P. Fzekas, B. Muhlschlegel and M. Schroter
Short Range and Long Range Phase Coherence in Granular Superconductors
- (1353) E. H. Lieb
A Bound on the Maximum Ionization of Atoms and Molecules
- (1354) E. H. Lieb
A Bound on the Maximum Ionization of Atoms and Molecules—Corrigenda to Sect. 6B
- (1355) E. H. Lieb
On Characteristic Exponents in Turbulence
- (1356) B. Friedman, Y. Oono and I. Kubo
Universal Behavior of Sinai Billiard Systems in the Small Scatterer Limit
- (1357) M. Nambu
A New Maser Effect in Plasma Turbulence
- (1358) D. Bessis, J. S. Geronimo and P. Moussa
Mellin Transforms Associated with Julia Sets and Physical Applications
- (1359) E. Brezin, B. I. Halperin and S. Leibler
Critical Wetting in Three Dimensions
- (1360) D. R. Nelson
Order, Frustration, and Defects in Liquids and Glasses
- (1361) R. J. Baxter and P. A. Pearce
Hard Squares with Diagonal Attractions
- (1362) H. O. Martin and C. Tsallis
Renormalization-Group Specific Heat of the Square Lattice Potts Ferromagnet
- (1363) C. Tsallis, A. Coniglio and S. Redner
Break-Collapse Method for Resistor Networks-Renormalization Group Applications
- (1364) Y. J. Uemura, T. Yamazaki, D. R. Harshman, M. Senba and E. J. Ansaldo
Muon Spin Relaxation in AuFe and CuMn Spin Glasses

[東京大学理学部物理・和田研究室]

- (479) L. Sneddon
Incommensurate Dynamics: An Exact Solution
- (480) S. Takagi
A Directional Rindler Particle Detector
- (481) S. Takagi

On the Response of a Rindler-Particle Detector

(482) S. Sasaki

A Solvable Model in the Three-Dimensional Crystal Statistics—Extension of the Spherical Model

(483) L. Mihaly, A. Janossy

Current Induced Remanent Polarization of Charge Density Waves

(484) M. Imada, M. Takahashi

Quantum Monte Carlo Simulation of a Two-Dimensional Electron System—Melting of Wigner Crystal

(485) M. Takahashi, M. Imada

Monte Carlo Calculation of Quantum System 2 —Higher Order Correction—

(486) M. Imada

On the Monte Carlo Method for Fermions in Multi-Dimensional Systems

ニュース

〔北海道大学理学部〕

○人のうごき

中原純一郎氏 ブラウン大学(米国)へ1年間の予定で出張(1984年8月～85年7月)

高山 一氏 8月1日付けで京大基研へ転出

On the Response of a Rindler-Particle Detector

(482) S. Sasaki

A Solvable Model in the Three-Dimensional Crystal Statistics—Extension of the Spherical Model

(483) L. Mihaly, A. Janossy

Current Induced Remanent Polarization of Charge Density Waves

(484) M. Imada, M. Takahashi

Quantum Monte Carlo Simulation of a Two-Dimensional Electron System—Melting of Wigner Crystal

(485) M. Takahashi, M. Imada

Monte Carlo Calculation of Quantum System 2 —Higher Order Correction—

(486) M. Imada

On the Monte Carlo Method for Fermions in Multi-Dimensional Systems

ニュース

〔北海道大学理学部〕

○人のうごき

中原純一郎氏 ブラウン大学(米国)へ1年間の予定で出張(1984年8月～85年7月)

高山 一氏 8月1日付けで京大基研へ転出

編集後記

日本の夏はむし暑いものですが、京都の夏は特に暑いようです。この暑さも8月16日の大文字の送り火がすぎるとせみの声と共に序々に消えていくようです。京大は大文字山に近く「大」の字をごく近くで見ることができます。学内の建物の屋上は絶好の見物場所のはずですが、当夜は危険防止のため屋上にでることが禁止されます。京都では建物の高さの制限が厳しいとのことですが、4,5階建の京大の建物は、大文字見物の市民には、目障りに感じられることでしょう。

4月に名大に転出された長岡さんに代って北大から高山一さんが着任されました。さっそく大文字見物に家族で出かけられたとのこと。加茂川の河原ではビルの谷間から「大」を見、「妙法」の「妙」は上半分しか見えなかったとのこと。

風のない京都の暑さは独特のものがあります。しかし、この暑さもやわらぎ始めると夏の終りを感じ、なんとなく寂しさを感じるのは出張で編集委員の大半が不在のためでもないようです。

(K. Y.)

物 性 研 究 第42巻 第6号 (昭和59年9月号) 1984年9月20日発行

発行人	蔵 本 由 紀	〒606	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所	〒606	京都市百万辺交差点上ル東側 TEL (075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

編集後記

日本の夏はむし暑いものですが、京都の夏は特に暑いようです。この暑さも8月16日の大文字の送り火がすぎるとせみの声と共に序々に消えていくようです。京大は大文字山に近く「大」の字をごく近くで見ることができます。学内の建物の屋上は絶好の見物場所のようですが、当夜は危険防止のため屋上にでることが禁止されます。京都では建物の高さの制限が厳しいとのことですが、4,5階建の京大の建物は、大文字見物の市民には、目障りに感じられることでしょう。

4月に名大に転出された長岡さんに代って北大から高山一さんが着任されました。さっそく大文字見物に家族で出かけられたとのこと。加茂川の河原ではビルの谷間から「大」を見、「妙法」の「妙」は上半分しか見えなかったとのこと。

風のない京都の暑さは独特のものがあります。しかし、この暑さもやわらぎ始めると夏の終りを感じ、なんとなく寂しさを感じるのは出張で編集委員の大半が不在のためでもないようです。

(K. Y.)

物 性 研 究 第42巻 第6号 (昭和59年9月号) 1984年9月20日発行

発行人	蔵 本 由 紀	〒606	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所	〒606	京都市百万辺交差点上ル東側 TEL (075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

会員規定

個人会員

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規入会お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1st volume (4月号～9月号)	3,000円
2nd volume (10月号～3月号)	3,000円
計	6,000円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
(振替貯金口座 京都1—5312) (現金書留は御遠慮下さい)
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず会員本人の名前を明記して下さい。
3. 送本中止の場合：次の volume より送本中止を希望される場合、かならず「退会届」を送付して下さい。
4. 会費の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols. 以上の会費を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人宛送本中に大学等で一括配布を受けるようになった場合は、必ず「個人宛送本中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等により送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関会員

1. 会費：学校・研究所等での入会及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 1,100円、1 Vol. 6,600円、年間13,200円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。入会申込みをされる時、支払いに請求、見積、納品書が各何通必要かをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合：発行途上にある volume の途中送本中止は認められません。退会される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「退会届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

☎ (075)751-2111 内線7051 (075)722-3540(直通)

物 性 研 究 42—6 (9月号) 目 次

○食塩型アルカリハライドのフォノン分散関係と 共有結合性.....	持田 潔.....	701
○対流系における局所エントロピー生成速度.....	高山 光男.....	713
○The New Frame in Electromagnetism.....	飯田 修一.....	719
○修士論文 (1983年度)		
On Mathematical Analysis of Critical Point Statistical Mechanics and Continuum Field Theory.....	田崎 晴明.....	739
○プレプリント案内.....		812
○編集後記.....		816
☆ ☆ ☆ ☆		
○科研費研究会報告		
価数揺動状態の総合的研究		

物 性 研 究 42—6 (9月号) 目 次

○食塩型アルカリハライドのフォノン分散関係と 共有結合性.....	持田 潔.....	701
○対流系における局所エントロピー生成速度.....	高山 光男.....	713
○The New Frame in Electromagnetism.....	飯田 修一.....	719
○修士論文 (1983年度)		
On Mathematical Analysis of Critical Point Statistical Mechanics and Continuum Field Theory.....	田崎 晴明.....	739
○プレプリント案内.....		812
○編集後記.....		816
☆ ☆ ☆ ☆		
○科研費研究会報告		
価数揺動状態の総合的研究		